

所属:文学部
文化史学科

職名: 教授

氏名: 荒木 成子

大学院の授業担当:有(博士・修士)

研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【学術論文】 1 ギールトゲン・トート・シント・ヤンスの<キリストの哀悼>における物語と祈念	単著	平成12年9月	研究成果報告書『15,16世紀における北方美術の相互関連と特性』		7頁～27頁
【その他】 (事典) 1 『新カトリック大事典第三巻』 (「植物(象徴)」「天使(美術)」「バウツ」)	共著	平成14年8月	研究社	新カトリック大事典編纂委員会	307頁、1194頁、1622頁

学会等および社会における主な活動

美術史学会 日仏美術史学会 美学会 地中海学会 Historians of Netherlandish Art 科学研究費補助金[基盤研究C(1)]『15,16世紀における北方美術の相互関連と特性』研究代表者 「キリスト教と文化」ラファエラ・アカデミア社会人講座 「ゴシック美術-自然主義の芽生え-」講演 品川老人大学 横浜朝日カルチャーセンター講師「15世紀フランドルの祭壇画」 「美術の中の子供たち」土曜自由大学 講演	平成9～11年度 平成10年～現在に至る 平成11年2月 平成13年4月～6月 平成13年10月
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------

過去5年以前の主な研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】 1 『世界美術大全集14 北方ルネサンス』 (第2章:ロベール・カンパンとロヒール・ファン・デル・ウエイデン)「<メローデの祭壇画>他14点作品解説」	共著	平成7年8月	小学館	勝国興他	65頁～76頁、376頁～383頁
【学術論文】 1 初期ネーデルランドの本を読む聖女たち	単著	平成7年	『フレンツェの秋―裾分―弘教授の古橋に贈る』 中央公論美術出版		86頁～105頁
【その他】 (翻訳) 1 『ヨーロッパのキリスト教美術』改訂版(エミール・マール著、岩波書店、昭和55年) 2 『<クロイの時待書>フアクシミリ版解説』	共著 共訳	平成7年 平成9年	岩波文庫 岩波書店	柳宗玄共訳 ダグマル・トス、オットー・マツアル、辻佐保子監修	下巻(14頁～340頁) 15頁～104頁
(事典) 1 『新カトリック大事典第二巻』 (「寄進者」「子羊礼賛図」「魚」「三位一体(美術)」「使徒(象徴)」「死(象徴)」)	共著	平成10年1月	研究社	新カトリック大事典編纂委員会	132頁、930頁～931頁、1050頁、1119頁～1120頁、1126頁～1127頁、1251頁～1252頁

所属:文学部 文化史学科 職名: 教授 氏名: 梅澤 秀夫 大学院の授業担当:有(博士・修士)

研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【その他】					
1 江戸時代館 (辞典・事典)	共著	平成14年11月	小学館	竹内誠監修	522頁～529頁
1 『政治学事典』 (「儒教」「儒者」「蘭学」の項目)	共著	平成12年11月	弘文堂	猪口孝・大澤真幸他編	483頁～484頁、 488頁、1120頁
2 『日本思想史辞典』 (「寛政異学の禁」「古賀精里」「昌平坂学問所」等の項目)	共著	平成13年6月	ぺりかん社	子安宣邦監修	107頁、178頁、 264頁
学会等および社会における主な活動					
			日本思想史学会 史学会 中国社会文化学会		

過去5年以前の主な研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【学術論文】					
1 『妙貞問答』の儒教批判(その一)	単著	平成9年3月	『清泉女子大学キリスト教文化研究所年報』第5巻		99頁～115頁
2 『妙貞問答』の儒教批判(その二)	単著	平成10年3月	『清泉女子大学キリスト教文化研究所年報』第6巻		83頁～98頁

所属:文学部 文化史学科	職名: 教授	氏名: 梅津 尚志	大学院の授業担当:有(博士・修士)			
研究活動						
【学術論文】	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
1	イングランドへの聖務停止(1208-14)における『罪なき者』innocentiiへの制裁の問題	単著	平成15年3月	『清泉女子大学キリスト教文化研究所年報』第11巻		53頁～73頁
学会等および社会における主な活動						
昭和35年～現在に至る	東北大学西洋史研究会員					
昭和36年～現在に至る	上智史学会会員					
昭和37年～現在に至る	日本西洋史学会会員					

過去5年以前の主な研究活動						
【著書】	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
1	『西洋中世のキリスト教と文化』	共著	昭和58年11月	刀水書房	橋口倫介編、出崎澄男・広嶋準訓と共同編集委員	178頁～196頁, 345頁～347頁(あとがき)
2	『ヨーロッパ文化史』	共著	昭和63年1月	南窓社	渡部治雄・出崎澄男と共編	64頁～83頁
【学術論文】						
1	教皇権・皇帝権・教皇領-インノケンティウス3世における-	単著	昭和46年7月	『ヨーロッパキリスト教史・第3巻』 中央出版社		261頁～294頁
2	トランスヴァリオ・インペリイ考-インノケンティウス3世の帝権移転理論-	単著	昭和55年12月	『清泉女子大学紀要』第28号		74頁～96頁
3	ヨーロッパ中世の政教関係における『二元論』と『一元論』-トランスヴァリオ・インペリイの再検討を通して-	単著	平成3年12月	『清泉女子大学人文科学研究所紀要』第13号		83頁～100頁
4	ジョン王と教皇権	単著	平成8年2月	『彷徨:西洋中世界』南窓社		64頁～74頁

<p>【その他】</p> <p>(翻訳)</p> <p>1 H. テュヒレ著『キリスト教史 第5巻、第6巻』</p> <p>2 H. イェデイン著『公会議史 - ニカイアから第二ヴァティカンまで -』</p> <p>3 D. マシユエー著『中世のヨーロッパ』</p> <p>(辞典)</p> <p>1 『新カトリック大辞典・第1巻』 (「インノケンティウス3世」等数項目)</p> <p>2 『新カトリック大辞典・第2巻』 (「教会大分裂」等数項目)</p>	共著	昭和56年6月、 9月	講談社	上智大学中世思想研究所編 出崎澄男	第5巻 296頁～363頁 第6巻 185頁～225頁 13頁～76頁、100頁～ 127頁 248頁	
	共著	昭和61年3月	南窓社			
	単著	昭和62年6月	朝倉書房			
	共著	平成8年6月	研究社		上智大学新カトリック大辞典編纂委員 会編	
	共著	平成10年1月	研究社		上智大学新カトリック大辞典編纂委員 会編	

所属:文学部 文化史学科	職名: 教授	氏名: 春日井 明	大学院の授業担当:有(博士・修士)				
研究活動			単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】 (翻訳) 1 『中国古代甲冑図鑑』監修と翻訳 (劉永華著『中国古代軍戎服飾』上海古籍出版社 1995年 を翻訳したもの) 2 『魏書語彙索引』(21年かかって完成)			単著	平成10年7月	株式会社アスペクト		213頁
【学術論文】 1 西嶋定生著『倭国の出現—東アジアの中の日本』の編集と、必要な史料の作成、あとがき 2 「女子学生の職業意識形成に関わる清泉女子大学の取り組み」 3 「古典『論語』の中に”老の哲学”の現代性を見る」 4 西嶋定生著『西嶋定生東アジア史論集』第5巻の編集、著作目録の作成 5 西嶋定生著『西嶋定生東アジア史論』第5巻所収の論文解題32編 「碾磑の彼方」 「亡霊への畏怖」 「東洋史学の成立過程と課題」 「伽藍と城塞」 「中国における歴史意識」 「世界中の彼方」 「古代史学の現在」 「東洋史学の問題点」 「古代史学の問題点」 「古代史学の問題点」 「仁井田博士と良賤制研究」 「東洋史学と国際歴史会議」 「中国古代理論の形成と展開」 「日中文化交流史の課題」 「中国史から見た日本国家の形成」 「東アジアにおける姓氏・婚姻・シャーマニズム・ト占について」 「東洋史学の戦前と戦後」 「仁井田さんとの最後の旅行」 「昭和19年の記憶」 「邪馬台国九州説の提起」 「貝塚さんの”長者”の風格」 「木村さんが構築した歴史像」 「井上光貞さんを回想して」 「私の恩師」 「博士の松本雅明先生」 「五十年來の友へ」 「焼酎の空瓶」 「研究会の思い出」 「儒教国教化の真実」 「老朋友としての楊寛さん」			共著	平成11年2月	汲古書院	魏書研究会編	1301頁
			単著	平成11年5月	東京大学出版会		275頁～290頁
			単著	平成13年5月	『大学と学生』通巻437号 文部科学省高等教育局 学生課編		25頁～31頁
			単著	平成14年3月	『清泉文苑』第19号別冊		37頁～44頁
			共著	平成14年10月	岩波書店		321頁～372頁
			単著	平成14年10月	岩波書店		373頁～391頁
【その他】 (漢詩鑑賞) 1 唐・于武陵作「酒を酌む」			単著	平成14年3月	『清泉文苑』19号		44頁

学会等および社会における主な活動	
史学会 日本・中国秦漢史学会 中国社会文化学会	

過去5年以前の主な研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】 1 『カレンダー世界史：一日一史話』	共著	昭和57年11月	岩波書店	柴田三千雄編	215頁

所属:文学部 文化史学科	職名: 教授	氏名: 五味 充子	大学院の授業担当:有(博士・修士)			
研究活動						
【著書】	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
1『博物館実習』		共著	平成12年9月	樹村房	大堀哲 編	19頁～21頁,25頁～38頁,75頁～79頁
学会等および社会における主な活動						
昭和32年8月～現在に至る	美術史学会会員					
昭和49年4月～現在に至る	東洋陶磁学会会員					
昭和63年1月～現在に至る	民族芸術学会会員					
平成4年4月～現在に至る	日本中国考古学会会員					
平成5年12月～平成13年11月	品川区文化財保護審議会委員					
平成7年11月～現在に至る	品川区立品川歴史館専門委員					
平成12年7月～平成14年10月	「緑・花文化の知識認定試験」試験問題作成委員(財団法人公園緑地管理財団)					
平成13年12月～現在に至る	品川区文化財保護審議会副会長					
平成14年11月～現在に至る	「緑・花文化の知識認定試験 専門家会議」委員(財団法人公園緑地管理財団)					

過去5年以前の主な研究活動						
【学術論文】	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
1 伝徽宗と張萱搨練図の成立に関する考察		単著	昭和46年6月	『美術史』81号 美術史学会		1頁～16頁
2 絵因果経の服飾		単著	昭和52年3月	『新修日本絵巻物全集』1巻 角川書店		20頁～27頁
3 高松塚古墳壁画の服飾		単著	昭和53年1月	『服飾文化』157号 文化出版局		38頁～67頁
4 華嚴五十五所絵巻の服飾史的考察		単著	昭和54年6月	『新修日本絵巻物全集』25巻 角川書店		16頁～25頁
5 唐代婦人像の髪型と服飾		単著	昭和63年3月	『民族芸術』4巻 民族芸術学会		58頁～74頁

【その他】 (事典) 1 『世界考古事典』 (翻訳) 1 陝西省博物館ほか編『中国の博物館1, 3～8』 2 文物編集委員会編『中国考古三十年』 3 故宫博物院・商務印書館香港分館編『故宫博物院名宝百選』 4 新疆ウイグル自治区博物館ほか編『中国の博物館(第2期)1～6』	共著	昭和54年2月	平凡社	55項目
	共著	昭和56年9月～ 昭和58年6月	講談社	1/183頁～230頁、 3/185頁～210頁、 218頁～227頁、 4/202頁～217頁、 5/241頁～250頁、 6/162頁～179頁、 7/219頁～225頁、 8/192頁～196頁、 224頁～237頁
	共著	昭和56年10月	平凡社	85頁～113頁、198頁 ～214頁
	共著	昭和61年3月	講談社	40頁～155頁
	共著	昭和62年11月～ 平成元年5月	講談社	1/171頁～188頁、 207頁～229頁、 2/203頁～212頁、 3/188頁～213頁、 4/205頁～218頁、 5/177頁～195頁、 6/202頁～209頁
				関野雄 監訳
				関野雄 監訳
				関野雄 監訳
				関野雄 監訳
				関野雄 監訳
				関野雄 監訳

大学院の授業担当:有(博士・修士)

職名: 教授

氏名: 中見 真理

所属: 文学部
文化史学科

研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】 1 『柳宗悦—時代と思想』	単著	平成15年3月	東京大学出版会		392頁
【学術論文】 1 柳宗悦とその時代—3 2 柳宗悦とその時代—4 3 Yanagi's Concept of Nationalism	単著 単著 単著 単著	平成10年4月 平成11年3月 平成11年6月	『清泉女子大学人文科学研究 所紀要』第19号 『清泉女子大学人文科学研究 所紀要』第20号 International Workshop: Japan and the National Identity of its Asian Neighbours during and after the Imperial Era, Copenhagen, ~提出		1頁~85頁 1頁~56頁 1頁~14頁
4 柳宗悦とその時代—5 5 柳宗悦と室伏高信 6 柳宗悦とその時代—6 7 柳宗悦とその時代—7(完)	単著 単著 単著 単著	平成12年3月 平成12年12月 平成13年3月 平成14年3月	『清泉女子大学人文科学研究 所紀要』第21号 『清泉女子大学紀要』第48号 『清泉女子大学人文科学研究 所紀要』第22号 『清泉女子大学人文科学研究 所紀要』第23号		1頁~35頁 57頁~74頁 1頁~127頁 1頁~66頁
【その他】 (事典項目) 1 「ワシントン体制」の項目	単著	平成11年12月	『歴史学事典』第七卷(戦争と 外交)弘文堂	尾形勇他編	
【口頭発表】 1 公共的知識人としての柳宗悦 2 柳宗悦とは何をした人であったか	単 単	平成12年1月 平成14年1月	第18回公共哲学研究会—日本の 公共知識人II—於:京都 国立民族学博物館共同研究会 「柳宗悦と民芸運動の研究」 於:大阪		

学会等および社会における主な活動

日本国際政治学会会員 オーストラリア学会会員 政治思想学会会員 東方学会会員 日本歴史学会会員 『朝日ジャーナル』書評委員 日本国際政治学会評議員 国立民族博物館共同研究員 品川シルバード大学で講義(講義題目:「今、なぜ新たなナショナルリズムか」)
平成3年4月～平成4年3月 平成10年4月～現在に至る 平成13年4月～平成15年3月 平成14年10月

過去5年以前の主な研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【学術論文】					
1 清沢 洵の外交思想	単著	昭和52年7月	『みすず』第19巻7号 みすず書房		4頁～13頁
2 International Thought of the Japanese Intellectuals within the Institute of Pacific Relations,	単著	昭和58年8月	第31回 International Congress of Human Sciences in Asia and North Africa		16頁
3 太平洋問題調査会と日本の知識人	単著	昭和60年2月	『思想』岩波書店		104頁～127頁
4 日本外交思想史の研究領域を考えるー一戦後日本の平和論を問題にしつつ	単著	昭和63年11月	『近代日本研究の検討と課題』・年報「近代日本研究」第10号 山川出版社		324頁～351頁
5 解説	単著	平成3年2月	寿岳文章編『柳宗悦 妙好人論集』岩波文庫		285頁～305頁
6 近代日本女性史研究の視角と課題ー女性観と国際関係観の連繫を目指してー	単著	平成5年12月	『清泉女子大学紀要』第40号		65頁～83頁
7 Yanagi Muneyoshi as a Moderate Anarchist	単著	平成5年8月	第34回 International Congress, Asian and North African Studies, Hong Kong に提出		6頁

8 柳宗悦とその時代—1	『清泉女子大学人文科学研究 所紀要』17号	平成8年3月	単著	5頁～78頁
9 J. W. Robertson—Scott and his Japanese Friends	Ian Nish ed., Britain & Japan: Biographical Portraits, vol. II, Japan Library, UK	平成9年	単著	166頁～179頁
10 Yanagi Muneyoshi and Suzuki Daisetsu: Comparative Analysis of their Thoughts,	第35回 International Congress of Asian and North African Studies (Budapest)に提出	平成9年7月	単著	9頁
11 柳宗悦『欧米通信』『アメリカ印象記』等——民芸理論の検証と日本人意識の高揚	『国文学 解釈と鑑賞』 至文堂	平成9年12月	単著	123頁～131頁
【その他】				
(翻訳)				
1 トマス・W・バークマン著『「サイレント・パートナー」発言す——連盟規約・労働規約問題』	日本国際政治学会編『1930年 代の日本外交』	昭和52年3月	単著	102頁～116頁
2 G・L・バーンスタイン著『アメリカの研究視角から見た河上肇』	『思想』 岩波書店	昭和54年10月	単著	63頁～69頁
3 ロジャール・ディングマン著『対日講和と小国の立場——ニューゼーランドとフィリピンの場合』	渡辺昭夫他編『サンフランシスコ 講和』 東京大学出版会	昭和61年1月	単著	255頁～292頁
(講演)				
1 柳宗悦の平和論	「柳宗悦生誕百年記念特別講演」 於：日本民芸館	昭和63年6月	単	
2 いま柳宗悦の思想が語りかけるもの——民芸運動における相互扶助——	鳥取民芸協会・鳥取県立博物館主 催「第三回公開講演会」 於：鳥取県立博物館講堂	平成5年4月	単	
3 柳宗悦と沖繩(1)・(2)	品川区教育委員会「品川シルバー 大学いきいきコース：歴史」 於：東京都南部労政会館	平成5年7月 19日・26日	単	
【口頭発表】				
1 IPR (太平洋問題調査会)の戦前の活動について	日本国際政治学会、1978年 春季大会	昭和53年5月	単	

所属：文学部 文化史学科	職名：助教授	氏名：狐塚 裕子	大学院の授業担当：有(修士)			
研究活動						
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数	
【その他】 (辞典・事典) 1 『岩波キリスト教辞典』(伊万里事件 岩倉遣外使節 浜田彦蔵 モリソン号事件)	共著	平成14年6月	岩波書店	大貫隆・名取四郎・宮本久雄 他編	100頁、103頁～104頁、893頁、1121頁	
(史料集) 1 品川弥二郎関係文書 五	共著	平成11年7月	山川出版社	尚友倶楽部品川弥二郎関係文書編纂委員会編		
(その他) 1 日本の歴史と「世紀末」	単著	平成11年3月	『清泉文苑』第16号		18頁～21頁	
2 清泉女子大学創立50周年記念誌(創立期解説と年表、インタビュー)	単著	平成12年11月	清泉女子大学	創立50周年記念事業委員会記念刊行物委員会編	77頁～78頁、82頁	
学会等および社会における主な活動						
史学会会員 日本歴史学会会員						
過去5年以前の主な研究活動						
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数	
【学術論文】 1 明治政府のキリスト教政策 — 高札撤去に至る迄の政治課程 — 2 教部省の設立と江藤新平 3 明治五年教部省と文部省の合併問題 — 「学制」との関わりを中心に —	単著 単著 単著	昭和52年2月 平成5年4月 平成6年12月	『史学雑誌』第86編第2号 『明治日本の政治家群像』 吉川弘文館 『清泉女子大学人文科学研究 所紀要』第16号		55頁～73頁 138頁～170頁 129頁～156頁	

<p>【その他】</p> <p>(通史)</p> <p>1 東京大学史 通史一 (第2章第1節 1昌平坂学問所の復興 2開成所の復興 3大学の成立 4京都における大学校構想 6大学校と教育・文化行政 7大学規則の制定 8貫漣生 9大学の廃止と文部省の設置 10南校への行幸 第2節 1大学南校の学科と諸規則 2学生・教官と留学 3繙訳局 4南校への改称 5外国人教師)</p> <p>2 東京大学史 通史二 (第6編第2章第1節 4熱帯農業員養成所の開設 第2節 3南方自然科学研究所 第4章第4節 3南方自然科学研究所の改組)</p> <p>(史料集)</p> <p>1 品川弥二郎関係文書 四</p>	<p>共著</p>	<p>昭和59年1月</p>	<p>東京大学発行</p>	<p>東京大学百年史編集委員会編集</p>	<p>85頁～111頁、 123頁～154頁、 155頁～196頁</p>
<p>(史料集)</p> <p>1 品川弥二郎関係文書 四</p>	<p>共著</p>	<p>昭和60年3月</p>	<p>東京大学発行</p>	<p>東京大学百年史編集委員会編集</p>	<p>717頁～724頁、 738頁～745頁、 1111頁～1115頁</p>
<p>(史料集)</p> <p>1 品川弥二郎関係文書 四</p>	<p>共著</p>	<p>平成10年1月</p>	<p>山川出版社</p>	<p>尚友俱樂部品川弥二郎関係文書編纂委員会編</p>	<p>717頁～724頁、 738頁～745頁、 1111頁～1115頁</p>

所属:文学部 文化史学科	職名: 助教授	氏名: 鈴木 崇夫	大学院の授業担当:有(修士)			
研究活動						
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数	
【学術論文】						
1 道徳的観点——道徳意識の現象学に向けて——	単著	平成10年9月	『思索』31号 東北大学哲学研究会		123頁～140頁	
2 Organtransplantation und Vorstellungen ueber Leben und Tod in Japan	共著	平成11年8月	“Ethik in der Medizin”, Band11 Heft3	Uwe Koerner	195頁～204頁	
3 安楽死問題のゆくえ	単著	平成14年5月	『生と死の現在——家庭・学校・地域のなかのデス・エデュケーション——』所収 ナカニシヤ出版	竹田純郎・森秀樹・伊坂青司 編	202頁～218頁	
【その他】						
(翻訳)						
1 Hans Jonas著『責任という原理』	共著	平成12年5月	東信堂	加藤尚武 監訳	47頁～101頁	
(事典の執筆・編集協力)						
1 『生命倫理事典』	共著	平成14年12月	太陽出版	近藤均・酒井明夫・中里巧・森下直貴 編		
(エッセイ)						
1 ソシュールの言語思想	単著	平成14年3月	『清泉文苑』第19号		65頁～71頁	
【口頭発表】						
1 クローン人間をめぐる倫理的問題	単	平成10年10月	岩手医科大学創立70周年記念医大祭シンポジウム「クローン裁判」 於:岩手医科大学			
2 出生前診断の結果によって選択的中絶を行なうことは、倫理的にどう評価されるべきか	単	平成10年12月	医学哲学研究会 於:ペリノー ホテル一関			

学会等および社会における主な活動

日本哲学会会員
 日本倫理学会会員
 日本医学哲学・倫理学会会員
 東北哲学会会員

過去5年以前の主な研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】 1 『ホスピスの理想』	共著	平成9年3月	金港堂		139頁～158頁
【学術論文】 1 Why are brain death and organ transplants using brain-dead donors not generally accepted in Japan? in Proceedings of the First World Congress for Medicine and Philosophy, La Sorbonne, Paris, France, 30 May - 4 June 1994		平成7年9月	"European Society for the Philosophy of Medicine and Health Care (ESPMH), Bulletin of the ESPMH", VOL.3:3, Special Issue		CD-Rom
【その他】 (翻訳) 1 Ernst Tugendhat / Ursula Wolf 著『論理哲学入門』	共著	平成5年6月	哲書房		第1,3,5,7,9,11,13章及び「訳者あとがき」

所属:文学部 文化史学科	職名: 助教授	氏名: 高野 禎子	大学院の授業担当:有(修士)				
研究活動			単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【著書】			共著	平成15年2月	『松下電工NAISミュージアム』	柳宗玄、山田俊幸、須藤公明他	41頁、77頁、89頁、101頁、146頁～147頁、152頁～154頁
1 『ジョルジュ・ルオー — 未完の旅路—』			単著	平成11年3月	『宗教的美実践の視点による仏教美術とキリスト教美術の比較研究』(平成9、10年度科学研究費研究成果報告書)	研究代表者・宮治昭、木俣元一、加須屋誠、小池寿子、宮坂朋 他	133頁～140頁
【学術論文】			単著	平成12年9月	『15、16世紀における北方美術の相互関連と特性 — 敘述性の問題をめぐって—』(平成9～11年度科学研究費研究成果報告書)	研究代表者・荒木成子、保井亜弓、田中久美子 他	55頁～67頁
1 ピーター・バラバ大聖堂建築にみる特異性 — R.グロステラスと同時代の芸術—			単著	平成14年3月	『宗教美術における視覚的イメージの機能と使用方法: 仏教とキリスト教美術の比較研究』(平成12、13年度科学研究費研究成果報告書)	研究代表者・宮治昭、木俣元一、泉武夫、藤井恵介、小池寿子、宮坂朋 他	99頁～117頁
2 スタヴロの携帯用祭壇の現状について			単著	平成15年1月	地中海学会月報 第256号		5頁
4 モンマジュール修道院を訪ねて			共著	平成13年4月	中央公論新社	アラン・グルベール 総編集、木島俊介、鈴木博之、鈴木幾子監訳	115頁～143頁
【その他】 (翻訳)			共著	平成12年1月	『カトリック大事典』		第三巻、729頁、1156頁、1253頁、1306頁
1 『ヨーロッパの装飾芸術』全3巻中第1巻 <蔓草装飾>担当翻訳			共著				
(事典項目執筆)							
1 <聖体安置塔> <デジレット> <塔> <徳>							

【口頭発表】						
1	ロマネスク聖堂の窓	— フランス中世 薔薇窓への歩み —	単	平成10年6月	名古屋講演会 於：名古屋大学	
2	サン・ガブリエル聖堂の丸窓	— フランス中世 薔薇窓への歩み —	単	平成13年7月	京都国立博物館、夏期講座<祈りの造型Ⅱ> 於：京都国立博物館	
3	Initiation à l'art du Japon au XIIe siècle; Chogen et son temps		単	平成13年9月	Musée de l'Échevinage (Musée de Saintes, FRANCE)	
学会等および社会における主な活動						
	昭和54年4月～現在に至る	美学会員				
	昭和54年4月～現在に至る	日仏美術学会会員				
	昭和58年4月～現在に至る	美術史学会会員				
	平成13年4月～現在に至る	地中海学会会員				

過去5年以前の主な研究活動						
【著書】	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
1	『シヤトル大聖堂薔薇窓』	共著	平成4年10月	『名画への旅』第4巻 講談社	鐸木道剛 他	56頁～79頁
【学術論文】						
1	ランテルヌ・デ・モールーフランス中世の死者の燈火ー	単著	昭和61年4月	『美術史』第120号 美術史学会		132頁～150頁
【その他】 (翻訳)						
1	B. ドリヴァル 著『ルオー全油彩』(全2巻)	共訳	平成元年9月	岩波書店	柳宗玄	第1巻
(連載)						
1	ロマネスク聖堂の窓 1～3					
	①闇に射す内なる光	単著	平成3年1月	『季刊 i i c h i k o』第18号		4頁～16頁
	②神の光の演出	単著	平成3年4月	『季刊 i i c h i k o』第19号		49頁～64頁
	③色と光の交響詩	単著	平成3年7月	『季刊 i i c h i k o』第20号		49頁～69頁
【口頭発表】						
1	フニウー教会堂のランテルヌ・デ・モール	単	平成10年3月	名古屋大学科学研究発表 於：名古屋大学		

所属:文学部 文化史学科	職名: 助教授	氏名: 松 篤 明 男	大学院の授業担当:有(修士)		
研 究 活 動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【学術論文】					
1 1801年のコンコルダ(1) - 交渉過程 -	単著	平成11年3月	『白鷗大学論集』第13巻第2号		213頁～287頁
2 1801年のコンコルダ(2) - 国内事情 -	単著	平成11年10月	『白鷗大学論集』第14巻第1号		189頁～263頁
3 1801年のコンコルダ(3) - 施行過程 -	単著	平成12年3月	『白鷗大学論集』第14巻第2号		225頁～296頁
4 近代フランスにおける「礼拝の自由」	単著	平成13年3月	『白鷗大学論集』第15巻第2号		249頁～273頁
5 宗教と公共性	単著	平成15年2月	安藤隆徳編『フランス革命と公共性』名古屋大学出版会		153頁～202頁
【口頭発表】					
1 近代フランスの宗教事情と1801年のコンコルダ	単	平成10年10月	清泉女子大学キリスト教文化研究所主催 公開講演会 於:清泉女子大学		
2 フランス革命と公共性「宗教社会史より」	単	平成11年10月	社会思想史学会第24回大会インフォーマルセッション 於:愛知大学		
3 La situation religieuse de la France consulaire et la liberté des cultes	単	平成12年8月	国際歴史学会第19回大会国際フランス革命史委員会 於:オスロ大学		
4 近代フランスにおける「礼拝の自由」と聖体行列	単	平成13年2月	清泉女子大学人文科学研究所主催 教員講演会 於:清泉女子大学		
5 フランス革命期の宗教と公共性(1)	単	平成14年3月	「フランス革命と公共性」研究会 於:名古屋大学		
6 フランス革命期の宗教と公共性(2)	単	平成14年5月	「フランス革命と公共性」研究会 於:大阪産業大学		
7 フランス革命期の宗教と公共性(3)	単	平成14年7月	「フランス革命と公共性」研究会 於:清泉女子大学		
8 近代フランスにおける宗教的寛容と宗教的自由	単	平成14年7月	宗教的寛容研究会 於:東京大学		

学会等および社会における主な活動	
平成7年～現在に至る	史学会会員
平成7年～現在に至る	日本西洋史学会会員
平成8年～現在に至る	日仏歴史学会会員

過去5年以前の主な研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)又は発表学会等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	担当頁数
【学術論文】					
1 1801年のコンコルダ	単著	平成7年3月	『史学雑誌』第104編第3号		98頁～110頁
2 フランス統領政府期の教会の市民機構化 - 1801年のコンコルダ・交渉の第一段階 -	単著	平成8年9月	『史学雑誌』第105編第9号		64頁～86頁
3 コンコルダ交渉の第二段階 - 1801-1802年 -	単著	平成9年6月	『西洋史学』第185号		39頁～53頁
【口頭発表】					
1 1801年のコンコルダに関するボナパルトと教皇庁の交渉	単	平成7年5月	日本西洋史学会第45回大会 於：山口大学		